

道の駅「子守唄の里五木」 周辺施設整備基本計画策定業務

実績報告書② 【整備計画】

2022.3.18



PAAK DESIGN Inc.

協力：  株式会社 日添
HIZOE Inc.

R6.11.6
抜粋・追記版

コンセプト

未来へつなぐ変化のはじまり

持続可能な五木村の未来に向けたヒト・モノ・コトの再構築

観光客向け

村民向け



観光利用の促進、売り上げのUPを目指しつつ、村民の生活基盤を支える。

若者向け

高齢者向け



住民の高齢化に合わせてつつ、若者が魅力を感じる設計を。

ハード面



今がベストではなく、未来を見据えた弾力的な施設改修

ソフト面



収支改善、業務の仕組み改善を含め、売り上げアップのためのソフトコンテンツにも力を入れる計画。

駐車場

すべての施設のための分散型駐車場

今回の対象施設の4施設とヒストリアテラスを含めた5施設それぞれの駐車場を1つの大きな駐車場とみなし、どの施設からでも利用可能な駐車場を目指します。

地域回遊型の観光へ

観光客については、施設間を積極的に歩いてもらうことで、より**五木村の自然や、風土を感じる時間を増やし**、施設間を車で移動するスタンプラリー型の観光から**地域回遊型の観光**へとシフトするきっかけづくりになることも目指します。

周辺駐車場とも連携

4施設だけでなく、周辺のその他公共的施設についても、このひとつの大きな分散型駐車場の考え方に賛同・連携してもらうことで**地域内の駐車場機能の最大化**を図ります。

導線計画

観光客と村民に配慮した外部導線計画

歩行者の導線、車の導線、サービス導線を平面的に交わらないように明確に分け、歩車分離を実現します。

時間帯・季節に対応

時間帯、季節による人流の変化に対応した導線計画とします。
施設間を歩いて行き交う観光客に回遊性を促し、より地域の魅力を体感してもらえる機会をつくる計画となることを目指します。

周囲とのネットワークの形成

この3施設以外の周囲の施設のネットワークが形成されるよう、広がりをもった導線計画を検討します。

サインの整備

人と車と景観に優しいサイン計画

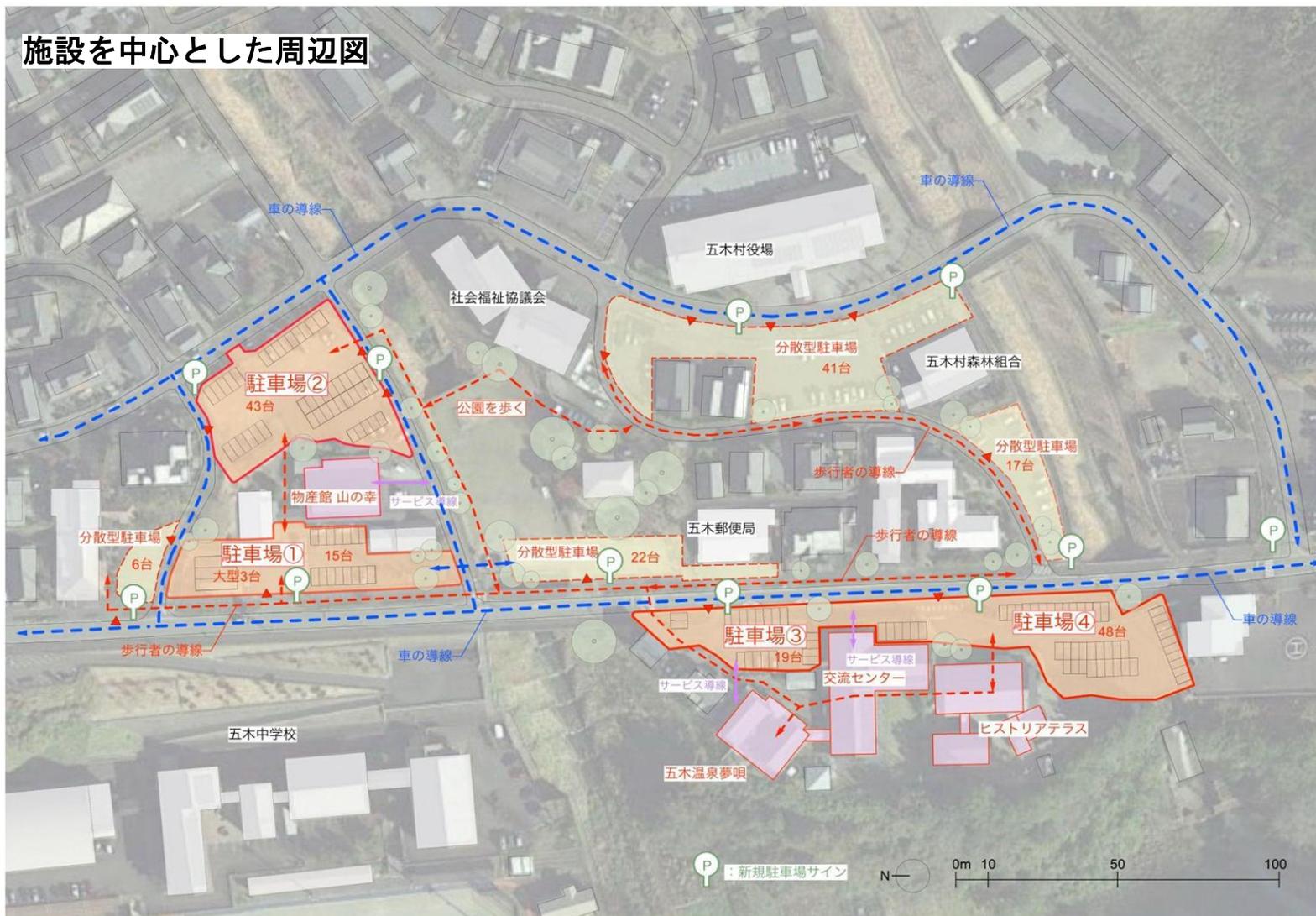
歩行者の目線、自動車の目線に立ち、景観にも配慮したサイン計画を実施します。

分かりやすく、景観に調和

施設とその周辺も含めた導線計画に基づき、歩行している人と車に乗ってる人の目線や見え方の違いに対応し、五木村の美しい景観に調和した、分かりやすいユニバーサルデザインのサイン計画とします。

8、各施設間の導線計画

周辺全体図



共通方針

既存施設のもつ特性を活かし適正規模の計画

それぞれの施設が持つ既存の機能を活かしながら、現在の利用状況や、社会状況に合わせた適正な規模と仕様となるように適材適所の更新を図ります。

ハードとソフトが一体となった計画

4 施設がハードとソフトともに一体となった施設づくりを目指します。

フレキシブルな計画

将来的の多様な利用状況に合わせ、弾力的に対応できるフレキシブルな計画とします。

9、建物の改修方針 1

4 施設全体及び周辺施設の用途概要



五木温泉「夢唄」

「温泉」を通じて観光客と村民が交流する場

利用者がより快適な時間を過ごすことができ、温泉を通じてコミュニケーションが発生する場所を目指します。

景観を活かす

景観の良さを最大限に活かしながら、利用者がより快適に利用できるよう、人気の高い露天風呂や、サウナのリニューアルを検討し、**観光客、村民の利用の促進**を図ります。

ランニングコストに配慮

設備については、現在の気候状況と、規模に合わせた仕様に更新。ランニングコストにも配慮し、**自然環境を利用したパッシブな設備計画**を検討します。

現在のニーズに合わせた機能整備

利用状況の変化に合わせ、規模の調整を行い、日帰り観光を促し、村民の満足度向上を目指した家族風呂を整備します。また、昨今のサウナブームに合わせたサウナエリアを快適に過ごせるよう整備します。

五木温泉「夢唄」

外装整備方針

内部の利用に合わせ必要最低限の更新と、老朽箇所の補修

内装整備方針

方針に基づき、仕上げ、間仕切り壁等を全面的に更新（フルリノベーション）

設備整備方針

設備負荷を考慮し、規模に合わせた設備への更新

既存機能

脱衣室
浴室
サウナ
露天風呂
設備機械室
リネン室



リニューアル機能

温泉受付
休憩スペース
浴室・脱衣所（規模調整）
露天風呂（規模縮小）
サウナ2室（ドライサウナと屋外休憩スペース）
家族風呂2室
設備機械室
リネン室

12、建物の改修方針4

五木温泉「夢唄」 必要機能一覧表

用途	機能	規模	その他
温泉受付	温泉のみの受付	5~10㎡程度	一人が受付
休憩スペース	風呂上がりの休憩ができる待合スペース	80~100㎡程度	
浴室	洗い場、浴槽	30~40㎡程度×2室 (男女1室づつ)	洗い場5~8人程度×2室 浴槽×1×2室
脱衣所		30~40㎡程度×2室 (男女1室づつ)	洗面3箇所×2室 多目的トイレ×2室 ロッカー20人程度×2室
露天風呂	休憩スペース 水風呂	10~15㎡程度×2室 (男女1室づつ)	2~3人程度
サウナ	ドライサウナのみ	8~10㎡程度×2室 (男女1室づつ)	
家族風呂	露天風呂付き、貸切風呂	8~10㎡(室内)×2室	受付から個別導線
リネン室	タオル等消耗品の収納	10㎡程度	
設備機械室	温泉の給湯機能等	60㎡程度	

